

2025 年 11 月 13 日(木)

<“生涯現役”に向けた今後のキャリア戦略>

佐藤人材・サーチ(株) 代表取締役社長
山梨学院大学(C2C) 客員教授

佐藤 文男

- 1、 自己紹介(今迄の自らのキャリア紹介)
- 2、 少子高齢化に向けた今後の“働き方”の方向性
- 3、 女性活用・外国人登用・AI ロボットの普及に加えて、60 代以上の高齢者の仕事に対する可能性
- 4、 日本人の男性及び女性の平均寿命が 80 歳を越えている現状での“定年”に対する捉え方
- 5、 高齢者の今後の“働き方改革”のあり方
- 6、 “生涯現役”に向けたキャリア戦略の構築の重要性
- 7、 40 代及び 50 代からの“生涯現役”に向けたキャリア戦略の準備
- 8、 “生涯現役”に向けた働き方の具体的な選択
- 9、 結論 ⇒ 「創職力」に対する意識付けの重要性

以 上

<佐藤文男のプロフィール>

1960年東京生まれ。1984年に一橋大学法学部卒業後、日商岩井株式会社(総合商社/現在双日株式会社)、ソロモン・ブラザーズ・アジア証券会社(外資系証券/現在シティ・グループ証券株式会社)、株式会社ブリヂストン(メーカー)等異業種において人事(採用)業務及び営業(マーケティング)を中心にキャリアを積み、1997年より人材(スカウト)ビジネスの世界に入る。2003年10月に佐藤人材・サーチ㈱を設立して代表取締役社長に就任する。2008年6月より4年間にわたり一橋大学OB会である如水会の監事を務める。2013年3月に佐藤人材・サーチ株式会社が第10期を終了すると同時に海外のシンガポールに拠点を移し人材紹介ビジネスに携わる。2014年7月下旬にシンガポールから帰国後、2015年4月より佐藤人材・サーチ㈱を再開する。2017年4月から山梨学院大学(C2C)の経営学部(現在は共通教育センター所属)の客員教授として「実践キャリア論」の授業を実施してから今年で7年目を迎える。著書は共著1冊を含め20冊出版。

⇒ 弊社ホームページ www.sato-jinzai.com

2001年9月にダイヤモンド社より「転職でキャリアをつくる」を出版。

2003年2月にプレジデント社より「転職診断」を出版。

2004年2月に中経出版より「キャリアアップのプロが教える転職の完全成功術」を出版。

2004年4月に日経BP社より「40歳からの転職術」を出版。

2005年3月に経済界より「転職のバイブル 2006年版」を出版。

2005年6月にPHP研究所よりリクルートワークス研究所所長である大久保幸夫様との共著で「あなたの本当の実力を会社に気づかせる方法」を出版。

2006年2月に「転職のバイブル 2006年版」の姉妹本となる「ヘッドハンティング・バイブル」を経済界より出版。

2007年2月に経済界より「転職のバイブル 2006年版」を全面改訂し、「転職のバイブル 2008年版」を出版。

2008年3月に経済界より、基本3部作を締める位置付けとして「転職後、いい仕事ができる人の条件」を出版。

2009年2月に経済界より「転職のバイブル 2008年版」を全面改訂し、「転職のバイブル 2010年版」を出版。

2010年1月に経済界より「なぜ、あの人が採用されるのか？」を出版。

2011年3月に経済界より「転職のバイブル 2010年版」を全面改訂し、「転職のバイブル 2012年版」を出版。

2012年4月にクロスメディア・パブリッシングより「35歳から出世する人、しない人」及び同年9月に「なぜあなたは、間違っただけの人を採ってしまったのか？」を出版。

2013年4月に経済界より「転職のバイブル 2012年版」を全面改訂し、「10年後に後悔しない転職の条件 転職のバイブル 2014年版」を出版。

シンガポールから帰国して2015年の8月に「3年後、転職する人、起業する人、会社に残る人」をクロスメディア・パブリッシングより出版。

2017年9月にクロスメディア・パブリッシングより「社長は会社を変える人間を命がけで採りなさい」を出版。

2018年8月にクロスメディア・パブリッシングより「今よりいい会社に転職する賢い方法」を電子書籍で出版。

2020年3月に労務行政より「自助の時代 生涯現役に向けたキャリア戦略」を出版。

2022年12月にクロスメディア・パブリッシングより「働き方が変わった今、“独立”か“転職”か迷ったときに読む本」を出版。

以上